



大銀杏

喜多方市立慶徳小学校 学校だより
令和2年12月10日(木)第34号
発行責任者 校長 石田 秀喜

【スローガン】 育てよう夢 伸ばそう個性 伝統を受け継ぐ慶徳の子

「一ぬく」こと



「走り抜く」「考え抜く」「やり抜く」など、「～抜く」という姿には、苦しさとか諦めとかの気持ちに負けず、しっかりとした意志をもってがんばり通す強さが伝わってきます。「諦めないで、最後までやり通す」

4月の始業式で子どもたちに、「あ・た・まのよい子になりましょう」(あかるく・たくましく・まじめな子)という話をしました。また、本校の合言葉である「めあてをもってコツコツ」を意識して取り組むことの大切さを折々に伝えました。

それに應えるかのように、子どもたちは頑張ってきました。水泳で50mは無理かと思われながらも、記録会で見事泳ぎ抜いた〇〇さん。沿道の声援を受け、泣きそうになりながらも最後まで走り抜いたマラソン記録会での〇〇さんの姿。学習発表会で、たくさんのせりふを覚え、堂々と演じ抜いた皆さん。明るく、たくましく、目標をもってまじめにコツコツと頑張る子どもたちの姿に。今学期何度感動させられたことか。2学期も残すところ2週間となりました。2学期の振り返りの中で、それぞれが自分の成長を自覚できる時間も作ってあげたいと考えています。

多くの「先生方」をお迎えして



昔語り (11/25)



薬物乱用防止教室 (11/26)



人権教室 (12/8)

子どもたちはこれまでに、農業科支援員さんをはじめ、多くの地域の皆さんにおいでいただき、たくさんのお話を聞いていただいています。過日の保護者会でもお伝えしたように、どんなときでも、真剣にかつ反応豊かに話を聞き、質問したり、感想を伝えたりしていました。どの先生方からも、態度のよさを褒めていただきました。今後も豊かな学びのためには、こうした地域の「ひと・もの・こと」の素晴らしさを学校教育の中に積極的に取り入れていこうと考えております。

ペットボトル イルミネーションタワーがプラザ前に！！

子どもたちの願いを込めた短冊が入ったペットボトルのイルミネーションタワーが、喜多方プラザ前で綺麗な光を放っています。会津喜多方商工会議所青年部に皆さんによる企画で、26日(土)まで午後5時～同9時の間、点灯しています。まだの方は、機会をみてご覧になってはいかがでしょうか。



喜多方プラザ



随時、学校の様子を発信中！！
左のQRコードからホームページ
にアクセスを！！

◆ 水が冷たくなっても・・・◆

めっきり寒くなり、水も冷たくなりましたが、**手洗い**は「こまめに」「20秒以上」を実行しましょう。特に、外から帰った時、トイレから出た時、食事前は必ず。学校でも、家でも！